



Message of H.E. Cardinal Charles Maung Bo to the People of Myanmar

Archbishop of Yangon, Myanmar
President, Federation of Asian Bishops' Conference
Co-President, Religions for Peace

3 February 2021

親愛なる友人のみなさまへ

私は、今この時間を共にする何百万人もの人々の気持ちに共感する一人の精神的リーダーとして、このメッセージを書きます。私は、私の愛する人々、文民指導者、Tatmadaw（タツマドゥ／ミャンマー軍）、そして国際社会に向けて書きます。私は、私たちの歴史の中での暗闇の瞬間を悲しみと共に見守ってきました。また、尊厳を求めて闘う人々の回復力を希望を持って見守ってきました。私たちは、歴史の中で最も困難な時代を旅しています。永続的な解決策を求め、私たちの愛するこの国を包む暗闇が永久に終わることを祈りながら、私はすべての人々に愛を込めてこのメッセージを書きます。

1. ミャンマーの最愛なる人々へ

あなた方が私たちの国で起こっている予期せぬ、衝撃的な出来事に立ち向かうこの時において、私はすべての方々と共に深い友情の念を共有しています。私はあなた方一人一人に、落ち着いて、決して暴力の犠牲になることのないよう訴えます。私たちは十分な血を流してきました。この土地でこれ以上血を流さないようにしましょう。この最も困難な瞬間でさえ、私は平和が唯一の方法であり、平和は可能であると信じています。私たちの抗議を表現するための非暴力的な方法は常にあります。現在起こっている出来事は、対話とコミュニケーションの悲しい欠如と多様な見解の論争の結果です。尊厳と真理を求めて奮闘するこの瞬間、憎しみを持ち続けないようにしましょう。すべてのコミュニティリーダーと宗教リーダーがこれらの出来事に対し平和的に立ち向かうために祈り、励ましましょう。すべての人のために祈り、あらゆる挑発の機会を回避するよう祈ってください。

私たちはパンデミックの時代を生きています。私たちの勇気ある医療従事者は多くの命を救ってきました。私たちはあなたの痛みを理解しています。現状への抗議としてその職を辞めてしまった人もいますが、今このときにあなたを必要としている人を見捨てないよう懇願します。

2. 私たちの Tatmadaw(タツマドゥ／ミャンマー軍)司令官と Tatmadaw 家族へ

世界は、現在起こっている事態に衝撃と苦痛で反応しました。2015年の選挙で選ばれた政府に陸軍が平和的な委譲を行った行為は、世界の賞賛を勝ち取りました。今日、世界はそれに続く年月の中で何が間違っていたのかを理解しようとしています。選ばれた文民当局と Tatmadaw (ミャンマー軍) との間に対話が欠けていたのでしょうか？

私たちはこれまでの紛争で非常に多くの痛みを見てきました。70年間の流血と暴力の行使は、何の結果ももたらしませんでした。皆さんは平和と真の民主主義を約束しました。民主主義は、かつて豊かだったこの国の問題を解決するための希望の連続でした。今回は数百万人が民主主義に投票しました。私たちの人々は、平和的な政権交代を信じています。

現在、Tatmadaw (ミャンマー軍) は一方的に権力を掌握しています。これは世界とミャンマーの人々に衝撃を与えました。投票の不正申し立ては、中立的なオブザーバーのもとで、対話によって解決できる可能性がありました。しかし、素晴らしい機会が失われました。世界の多くの指導者はこの衝撃的な動きを非難しており、今後も非難するでしょう。

今、あなた方は、選挙調査ともう一度の選挙を行った後に、より良い民主主義をもたらすと約束しています。ミャンマーの人々はこのような空の約束にうんざりしています。彼らは偽りの抗議を決して受け入れません。また、あなた方は、1年後に複数政党制の選挙を行うことを約束しています。しかし、どのようにして私たちの人々の信頼を得るのですか？人々は、言葉と誠実な行動が一致する場合にのみ、信頼するのです。

人々の苦悩と失望を理解する必要があります。あなた方の行動が、あなた方が彼らを愛し、大事に思っているのだということを証明する必要があります。もう一度、私は、あなた方が彼らを偉大な尊厳と平和をもって扱うよう懇願します。私たちの愛するミャンマーの人々に対し、暴力が振るわれないう願います。

悲しいことに、私たちの人々によって選出された NLD (国民民主連盟) に所属する代表者は逮捕されています。多くの作家、活動家、そして若者もそうです。私はあなた方に、彼らの権利を尊重し、できるだけ早く彼らを解放することを強く求めます。彼らは捕虜ではありません。彼らは民主的なプロセスの囚人です。あなた方は民主主義を約束

しています。それは、彼らを解放することから始まります。そうすれば、世界はあなた方を理解するでしょう。

3. アウン・サン・スーチー氏とウィン・ミン大統領、そして私たちの愛するすべての指導者へ

親愛なる国民民主連盟（NLD）の指導者たち。あなた方は、この国に民主主義をもたらすための果てしない闘いの中で、この窮状に陥っています。予期せぬ出来事の変化により、あなた方は囚人になりました。私たちはあなた方のために祈り、一日も早く解放されることを求めます。

親愛なるアウン・サン・スーチー氏、あなたは私たちの人々のために生きてきました。私たちの人々のためにあなたの人生を犠牲にしてきました。あなたはいつも私たちの人々の声になるでしょう。これらはつらい日々です。あなたは暗闇をずっと以前から知っています。そして、あなたはこの国の光も知っています。あなたは国民の父、アウン・サン将軍のお気に入りの娘であるだけでなく、あなたは国の母なる存在です。真実が勝ちます。神は真実に対する究極の審判者です。しかし、神は待っています。この瞬間、私はあなたの窮状に心を寄せ、あなたが再び人々の中で歩き、彼らの精神を高めてくれることを祈ります。

同時にこの出来事が、対話とコミュニケーションの欠如、そして互いの受容の欠如が原因で起こっていることを確認したいと思います。

4. 国際社会へ

私たちはあなた方の心配に感謝し、ショックを感じていることに感謝します。現時点での、あなた方の思いやりのある実践に感謝します。それは非常に重要です。

しかし、歴史は、突然の結論と判断が最終的に私たちの人々に利益をもたらさないことを痛烈に示してきました。制裁と非難はほとんど結果をもたらさず、むしろそれらは対話への扉を閉じ、対話を締め出しました。これらの厳しい措置は、私たちの資源に目を向ける超大国に大きな祝福をもたらしました。私たちは、関係者が私たちの主権とそれらを物々交換させないよう強く願います。国際社会は、ミャンマーの歴史と政治経済をよく理解し、現実に対処する必要があります。制裁は経済を崩壊させ、何百万人もの人々を貧困に陥れる危険性があります。和解に人々を関与させることが唯一の道です。

ここで起こった出来事は悲痛なことです。私たちの人々を打ち砕きました。私は彼らを慰めたいという願いを持ってこれを書いています。私は政治家として書いているのではありません。私は、この国のすべての利害関係者が私たちの人々のために最善を望んで

いると信じています。私は祈りを込めて書いています。彼の偉大な国、素晴らしい人々の住むこの黄金の土地が、希望と平和によって和解へと導かれた共同体として世界の舞台に上がることを願っています。対話を通じて、すべての対立を解決しましょう。

平和は可能です。平和が唯一の方法です。民主主義はその道への唯一の光です。

チャールズ・マウン・ボー枢機卿

ミャンマー・ヤンゴン大司教区

カトリックミャンマー司教協議会会長

アジア司教連盟会長

Religions for Peace ミャンマー委員会、Religions for Peace 国際委員会共同会長